

事務事業	5015	福岡都市圏広域行政推進協議会参画事業	担当課	経営企画課	担当係	政策推進係	
計画 期 体 計 系 画	施策	19	将来にわたって持続可能なまちをつくる	予 算 科 目	会計	1	一般会計
	取り組み方針	550	効率的・効果的な行政運営を行う		款	2	総務費
					項	3	企画費
					目	1	企画総務費
法令根拠条例等			個別計画				
実施期間	<input type="checkbox"/> 29年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返		S52	年度より開始		<input type="checkbox"/> 期間限定(複数年)	年度～ 年度

【事業の目的・内容】(改行は、「Alt」+「Enter」で行ってください)		<input type="checkbox"/> 2次評価会議に提出します (左にチェックを入れる)
福岡都市圏広域行政推進協議会は、広域行政の推進、総合的かつ一体的な整備を図るため、広域行政計画を策定し、その計画に係る事務事業の連絡調整・協議を行っている。具体的には交通・水需要などの共通課題に対する圏域全体の一体的発展と、魅力と活力にあふれた住みよい都市圏の形成などに取り組んでいる。		
【業務内容(町職員の仕事内容)】(改行は、「Alt」+「Enter」で行ってください)		
協議会・担当者会等への出席、共同事業の実施、国県に対する要望等の作成、福岡都市圏広域行政計画の策定及び推進に関する事務		
		福岡都市圏広域行政推進協議会負担金
		79 千円
		主な事業費の内訳
		普通旅費
		1 千円
		千円
		千円
		千円

1 現状把握の部(DO)

(1) 事務事業の目的と指標

① 手段(主な活動) 29年度に行った主な活動(※箇条書きで記入) 負担金の支出、協議会等への出席、地域共同事業実施、国県に対する要望等の作成等	⇒	④ 活動指標(事務事業の活動量を表す指標)					
		指標数値					
		名称	単位	28年度	29年度	30年度	
		ア 協議会負担金額	千円	79	79	68 (見込)	
イ 協議会等開催数	回	9	9	9 (見込)			
ウ				(見込)			
② 対象(誰、何を対象にしているのか) 福岡都市圏広域行政推進協議会	⇒	⑤ 対象指標(対象の大きさを表す指標)					
		指標数値					
		名称	単位	28年度	29年度	30年度	
ア 構成自治体数	団体	17	17	17 (見込)			
イ				(見込)			
ウ				(見込)			
③ 意図(この事業で、対象をどのような状態にしたいのか) 福岡都市圏における広域行政を積極的に推進する。	⇒	⑥ 成果指標(対象における意図の達成度を表す指標)					
		指標数値					
		名称	単位	28年度	29年度	30年度	
		ア 共同事業数	件	目標	11	11	11
				実績	11	11	
		イ		目標			
				実績			
		ウ		目標			
				実績			
		エ		目標			
実績							
オ		目標					
		実績					

(2) 総事業費の推移

事業費	財源内訳(千円)		28年度 (決算値)	29年度 (当初予算)	29年度 (決算値)	30年度 (当初予算)	31年度 (計画)	32年度 (計画)
	経費	国・県支出金、地方債等						
		受益者負担等						
		一般財源	79	83	80	72	72	72
		合計(A)	79	83	80	72	72	72
		(内臨時・嘱託職員人件費)						
	正職員人件費[按分](B)		673	754	743	796		
トータルコスト(A)+(B)		752	837	823	868	72	72	

事務事業評価表(事業実施年度:平成29年度)

(3) 事務事業の環境変化・住民意見等

① 事務事業を開始したきっかけは何ですか?いつ頃どんな経緯で開始されましたか?	② 事務事業を取り巻く状況(対象者や根拠法令等)はどう変化していますか?	③ 事務事業に対して関係者からどんな意見や要望が寄せられていますか?(誰からの意見か明記)
福岡都市圏の広域的なまとまりの沿革は、昭和34年1月に当時の1市14町で工業開発を促進することを主たる目的に設立された「福岡地区経済ブロック会議」に端を発している。昭和52年8月「大都市周辺地域振興整備措置要綱」が国において策定されたことを受け、昭和52年10月、福岡県知事から「福岡大都市周辺地域広域行政圏」の設定を受け、昭和53年1月に構成22市町村で「福岡都市圏広域行政推進協議会」を設置した。	国の構造改革、地方分権施策が進む中、福岡都市圏構成団体内でも市町村合併が行われ、平成21年度から17市町の構成となった。平成23年度から「ふくおか都市圏まちづくりプラン」がスタートし、広域での具体的な取り組みを進めるとともに近年では広域行政の推進の視点から連携協約の制度が創設された。	特になし。

(4) 昨年度の評価結果の取り組み状況調べ

昨年度の事務事業評価結果		29年度の取り組み状況と今後の方針	
事業の方向性	平成29年度の取り組み概要及び期待される効果	実施状況	実施できなかった理由と今後の方針
<input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 目的の見直し <input checked="" type="checkbox"/> 有効性改善 <input type="checkbox"/> 効率性改善 <input type="checkbox"/> 事務事業終了 <input type="checkbox"/> 現状維持・継続	「福岡都市圏まちづくりプラン」における共同事業をさらに推進していくことで成果向上の余地はある。	<input type="checkbox"/> 記述どおり実施できた(コメント必要ありません) <input type="checkbox"/> 一部実施できた(理由→) <input checked="" type="checkbox"/> 実施できなかった(理由→)	新たな取組みについての協議は行ったものの、平成29年度に新たな取組みは実施できなかった。

2 評価(SEE)及び全体総括の部*原則は事後評価、ただし複数年度事業は途中評価

(1) 評価

	評価の理由
目的妥当性評価 ① 上位施策への貢献度は大きいですか? ※総合計画を参照してください <input checked="" type="checkbox"/> 貢献度大きい(理由→) <input type="checkbox"/> 貢献度ふつう(理由→) <input type="checkbox"/> 貢献度小さい(理由→)	広域で圏域全体の一体的な発展と、魅力と活力にあふれた住みよい都市圏の形成に取り組むことにより、福岡都市圏の広域行政が推進されるため、施策への貢献度は大きい。
② 税金を使って達成する目的(対象と意図)ですか? (事業の目的は、総合計画の町の役割や基本方針に合っていますか?) <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である(理由→) <input type="checkbox"/> 妥当性が低い(理由→)	施策19-3 効率的・効果的な行政運営の基本方針に「広域連携の推進」を示しており、施策の目的に合致する。
有効性評価 ③ 成果がこれ以上向上する余地(可能性)はありますか? <input checked="" type="checkbox"/> 成果向上余地がある(理由→) <input type="checkbox"/> 成果向上余地がない(理由→)	「福岡都市圏まちづくりプラン」における共同事業をさらに推進していく予定のため、成果向上の余地はある。
評価 ④ 廃止・休止した場合、成果への影響はありますか? <input checked="" type="checkbox"/> 影響あり(理由→) <input type="checkbox"/> 影響なし(理由→)	事業を廃止することは、協議会を脱退することであり、大きな影響がある。
効率性評価 ⑤ 現状の成果を落とさずにコスト(予算+事務従事時間)を削減する新たな方法はありますか?(広域連携や民間委託等の導入など) <input type="checkbox"/> ある(具体的な内容→) <input checked="" type="checkbox"/> ない(理由→)	平成30年度より平成27年度の国勢調査の人口が人口割で適用されるため、減額となるが、協議会の運営に必要な負担金であり、事務の従事時間も効率的に行っているため、削減の余地はない

(2) 29年度を振り返って(全体総括・反省点)

<p>「ふくおか都市圏まちづくりプラン」に基づき、事業検討の作業部会で共通課題の掘り起こしや事業検討を進めたが新たな事業実施はできなかった。 今後も引き続き広域行政推進のため、効果的な取り組みを検討していく予定。</p>

3 今後の方向性(30年度以降の計画と31年度予算への反映)(PLAN)

(1) 今後の事業の方向性(複数選択可) <input type="checkbox"/> 廃止・休止(理由→) <input type="checkbox"/> 目的の見直し(内容→) <input checked="" type="checkbox"/> 有効性改善(成果向上)内容→ <input type="checkbox"/> 効率性改善(コスト削減)内容→ <input type="checkbox"/> 事業終了 <input type="checkbox"/> 現状維持・継続	(2) 平成30年度以降に取り組む内容と期待される効果 「福岡都市圏まちづくりプラン」における共同事業をさらに推進していくことで成果向上の余地はある。
---	---